

TTC 定例山行実施記録

2024 年 5 月 28 日 MH

1. 山行名	七ツ石山と千本ツツジ峰 [1757m・1704m／神奈川県]																
2. 実施日	2024 年 5 月 26 日(日曜日) 日帰り レンタカー利用																
3. 天候/参加人員	天候：曇り レベル：★★☆ 参加者：9 名(男性 4 名/女性 5 名)																
4. パーティスタッフ	省略																
5. 参加メンバー	省略																
6. 費用	ハイエースレンタル料:¥20,020 燃料代:¥3,400 (¥170×160km/8km) ドライバー謝礼:¥20,000 レンタカー賃貸手数料:¥3,000 高速代¥2,980 (¥1,490×2) カンパ金:¥100 合計 ¥49,500 5,500 円 /人 一人当たり:¥5,500																
7. 歩行/行動時間	<table><thead><tr><th></th><th>歩行時間</th><th>休憩時間</th><th>行動時間</th></tr></thead><tbody><tr><td>ガイドブック</td><td>5:40</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>計画</td><td>7:30</td><td>1:35</td><td>9:05</td></tr><tr><td>実行</td><td>6:15</td><td>2:15</td><td>8:30</td></tr></tbody></table>		歩行時間	休憩時間	行動時間	ガイドブック	5:40	—	—	計画	7:30	1:35	9:05	実行	6:15	2:15	8:30
	歩行時間	休憩時間	行動時間														
ガイドブック	5:40	—	—														
計画	7:30	1:35	9:05														
実行	6:15	2:15	8:30														

8. 実行コースタイム記録

中町 4 丁目バス停	丹波山村村営駐車場	茶煮場	堂所	七ツ石小屋	
6:40	8:40-8:55	10:20-10:25	10:55-11:10	11:55-12:35	
	(0:30)	(0:20)	(0:10)	(0:10)	(0:05)
千本ツツジ峰	七ツ石山	七ツ石小屋	堂所		
13:15-13:45	14:25-14:45	15:05-15:15	16:00-16:10		
丹波山村村営駐車場	本厚木駅 (解散)				
17:25-17:40	20:00				

9. コースの概要、特記事項、反省事項等

今回の山行は行動時間が長く、下山 18:00 の予定だったので、往路の渋滞でスタートが遅れるのが心配されたが、予定通り駐車場に到着することができ、順調なスタートとなった。

登山口から七ツ石山までの登山道は、その昔、謀反の罪でその身を追われた平将門が、逃げ延びてきた際に通ったと言われる「将門迷走ルート」で、お茶を飲みながら一休みしたといわれる「茶煮場(チャノハ)」や風呂を沸かして疲れを癒したという「風呂岩(スイカワ)」、身に着けていた胴を脱いで休んだという「堂所(ドウコロ)」など、ちょうど休みたくなる場所にエピソードが書かれている看板が立っていた。

快晴ではなかったが、暑くもなく寒くもなく、爽やかな新緑の中、堂所まではまるでトレラン入門コースのような道のりを気持ちよく歩くことができた。

ゆっくり歩いたつもりだったが、予定より約 1 時間ほど早く七ツ石小屋に到着。ゆっくりお昼休みを取り、千本ツツジ峰に向かった。

昨年は 30 年ぶりと言われるほどのツツジの当たり年で、ツツジ峰に向かう登山道はツツジのトンネルだったが、今年は開花が遅れているうえに花芽も少なく、残念だが外れ年だった。

当初の計画では千本ツツジ峰の次のピーク高丸山の途中までツツジを見に足を伸ばす予定だったが、今年はツツジが期待できないため、実施直前に計画を見直し、高丸山は割愛、そのまま七ツ石山を目指すこととした。ツツジは残念だったが、それでも山を楽しむことが上手な参加者たちは、足元に別のお楽しみを見つけ、皆ツツジはそっこのけで、十分にツツジ峰を楽しんだ。

予定より早く七ツ石小屋に到着したことと、高丸山を割愛したことで、たっぷりと休憩をとることができ新緑に包まれながら、石尾根歩きをのんびりゆっくりと満喫した。

機会があれば、ツツジの当たり年にまた是非訪れ、高丸山まで足を伸ばしてみたい。

今回計画書を作成するにあたり、コースタイムの設定にかなり悩んだ。

当初の計画では、山と高原地図のコースタイムにゆとりを持たせて設定してみたが、YAMAP やヤマレコと比較するとかなり早く、その大幅なずれに悩み、結果、諸先輩方にアドバイスを頂きながら、下山予定時刻を 1 時間ほど遅らせ、ゆとりを持った時間設定に修正した。

それでもヤマレコで入力した計画では標準より早い 0.9 の歩行速度だった。

経験のない山の計画書を作成するときには何を参考にすべきか、難しさを感じる。

以上